

始良市校区まちづくり事業

協議会名：竜門校区コミュニティ協議会
事業名：スケート体験学習

参加人数	
------	--

【事業の内容】

竜門校区に住む小学生・中学生及び特認生を対象にえびの高原にてスケートを体験。午前中はスケート教室で基礎を学び、学習後は中学生や小学校高学年児童が低学年に指導をしながら、交流を図る。

【事業風景】

竜門小学校に 8 時 30 分集合。

前日、11 日下見の時は晴天で日差しも強く、リンクは氷が解けてビシャビシャで来客者もまばらだったが、当日は、前日の 3～4 倍の人出で、霧が濃かったが、寒くて氷の状態は非常に良かった。

10 時前に、えびの高原アイススケート場に到着。

(リンクの周りは、霧に埋もれています)



えびの高原アイススケート場の入り口の反対側の山のスナップ写真です。

えびのスカイライン(大浪池登山口バス停)を過ぎたあたりから濃霧が発生し、気温も冷え込んできました。

	月日	実施内容
	5 月 12 日	社会教育部会(内容相談)



(私は誰でしょう。スケートは、初めてです)
初めは滑れず、皆手すりにつかまって氷の感触を確かめていました。

濃霧の中校区の児童の写真を撮りましたが、誰が何処を滑っているのか、上手く滑れているのか全然分かりません。

やっと見つけました・・・。

(さあ！ みんなでスケート学習)

さあー、スケート教室です。

講師の方々が5名でホッケー用のスケート靴を履いて、氷上の立ち方・滑り方・転び方等を教えて下さいました。

今、皆が履いている靴は、フィギュアスケート用(先がギザギザ)、講師の方々は、アイスホッケー用(前・後・左右に動き易い)、このほかに、スピードスケート用が有ります。



(協議会長も怪我なくスケート出来ました。)

帰りには、全員手摺なしで滑れるようになりました。

子供たちはまだまだ滑り足りないようでしたが最後に記念写真です。

事業を振り返って・・・

日頃接することないスケート学習でしたが、子供たちの目が輝き親子で一緒に滑る様子を見て良かったと思います。また、子供達もまたスケートをやりに来たいとの感想でした。

ただ、後日、分かった事です。保護者の方が後ろから来た子供とぶつかり尻もちをつき怪我されたようです。スポーツはどの競技に危険はつきものですが、早い回復を願いたいと思います。